

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2015年 7月 1日発行

NO.85

カ ム ニ テ イ ー
翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail : nandemosoudan@npo-cam.jp



鶴見緑地レク（ジョイネット長吉第2）本文4ページ

特定非営利活動法人 翔 夢

法人本部 大阪市平野区長吉長原 1-12-20
【事務局】 TEL (06) 6760-6167

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901
大阪市平野区長吉長原 2-11-8

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250
大阪市平野区長吉長原 2-11-6

生活介護事業 ジョイネット長吉第3
TEL (06) 6777-7116
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

就労継続支援（B型）事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181
大阪市平野区長吉長原 1-12-20

就労継続支援（B型）事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333
大阪市鶴見区浜 4-18-7

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343
大阪市平野区長吉長原 1-12-20

相談支援事業 ホープネット TEL (06) 6760-6161
大阪市平野区長吉長原 2-12-5

パソコンルーム TEL (06) 6760-6210
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

理事長の 一か月

理事長 西脇 朗夫

雨、うっとうしいですね。

いつまで続くの梅雨は…。その上台風が三つも来てるってどうなるんでしょう日本は？と本気で心配になる今日この頃、皆さんいかがお過ごしですか？

さて今回はテーマを「不安」に置いて記事を書いてみたいと思います。四月五月の相談は結構前向きで、「仕事さがしてます」とか「日中活動でいけるところありませんか」とかが多かったのですが、六月に入ってから将来の不安や人間関係の不安が中心になっていきます。だいたいこれは例年の事で、毎年このパターンで相談電話の対応をしています。

そもそも不安を感じるとはどういうことでしょうか？ 朝

と夜どちらが不安になりやすいかという点と暗いほうが不安になりやすい。要するに先が見えない時、人は不安になります。ですから相談では不安の原因を突き止めます。精神的な疾患をお持ちの方は自ら不安を作り上げていくような方も多くいます。例えばこういうことです。夜、どこかで音がした。それを聞いた本人が、「誰かが僕を見張っている」と考える。それがひどくなると「盗聴されている」とか「殺される」とかの妄想になり、不安はマックスになります。そういった場合、相談では「なぜその音があなたに

関係する音なのか」を確認します。明らかに本人に向けた殺意のためたてた音なのか、それとも知らない誰かが偶然立てた音なのかをはっきりさせ、不安を取り除いていきます。

小さい不安が、理解しない為にもものすごく大きくなるパターンもあります。例えばこうです。障害基礎年金を始めてもらうと、その翌年所在確認の通知書が来ますが、これを見て「年金が切られるのではないか、返事を書くこと切られるのではないか」と思い通り通知書を出さない、その結果、基礎年金が停止になり、そこであわてて電話を掛けてきます。小さな不安が適切に対処されなかったために起こった問題です。

それから実際に本人だけでは解決できない不安。例えば

借金が大きすぎて返せないとか、弁護士や警察が介入しないと解決しない問題です。こういった相談も年に数度入ってきます。

相談はどのような不安でも本人にとって重大な事だから解決しないとイケない問題です。では我々には不安はないのでしょうか？ 例えば原発の問題。福井県の原因から何らかの影響で放射能が漏れたとしたら琵琶湖の水は飲めません。放置していませんか？ 安保法制の問題。なにかどんな戦争の道に進んでいるように感じる方、不安を放置していませんか？



エルチャレンジプロジェクト



正式名称は「大阪知的障害

者雇用促進建物サービス協同組合」といい大阪市内は勿論のこと府下に至るまで、小さな施設では中々実現が出来ない施設外での訓練を、公共の建物の清掃作業という形で就労に向けての訓練を実践、平成十一年六月三日設立（現在障がい五団体から構成されている）以降、現在まで知的障がい者を主に清掃技能講習から就労サポートまでおこなっている団体です。

翔夢からも数名の方が参加しており、現場ではプロとしての自覚をもち、朝は八時前から昼の十二時（現場によって異なる）までトイレ・廊下・ゴミ回収など建物全体の清掃をおこなっています。

自立支援法が施行される前は、障がい者の就労支援については地域の小規模作業所にとってはほど遠い支援であり、障がい者に特化した支援策もなかったように記憶しています

しチャレンジで学んだこと

僕がやらせてもらっている所は天王寺区役所で、仲間たちと清掃作業をしています。一度、ジョブコーチを一年間やっていたのでリタイヤして去年の七月から復帰。今は、自分のペースも考えて週に二回行っています。

天王寺区役所では、朝八時から1、2階のトイレ清掃、ゴミの回収、フロア清掃を三人で分担しながら行います。九時までにこれらの作業を終わらせないといけません

す。その時期にエルチャレンジの存在は小規模作業所の支援員にとって、少数ではあるものの就労ニーズを持ちながら放置されていた障がい者の支援にとっても心強い存在でありました。

翔夢でも訓練を卒業した何名かは一般就労して現在も社会の中で頑張っておられます。

（板原 浩行）

翔夢からのエルチャレンジ参加実績

◆現場名と現在までの参加人数

阿倍野屋内プール	1名
天王寺区役所	10名（内3名は現在訓練中）
旭区役所	2名（現在訓練中）
泉尾高校	9名（訓練登録人数9名）
総数	22名
	（内ヘルパー資格取得者4名・ジョブリーダー経験者4名）

・就労された方 一般企業4名 就労継続支援A型1名
 ・就労に向けて頑張っておられる方1名
 ドリームネットやワークネットつるみの作業より少し厳しい訓練環境で頑張っておられた皆さんは力をつけ翔夢の支援のもと社会で頑張っておられます。

なので最初にやりだした頃はキツかったです。一度作業になれば、身体が慣れてしまえば自然とスムーズに時間内に終わらすことができます。

お互いの障がいを認め合うことで連携プレーができてきました。しチャレンジはひとつのチームです。だれが上とか下とかは関係ありません。それぞれの足りないところを補いあえるのもチームとして横のつながりがあるからです。僕もジョブコーチを経験させてもらい、清掃だけじゃなく記録簿や全

館チエックなどもありましたが、そんなときでも仲間が助けてくれました。しんどいことも仲間とやれば乗り切れるんだという経験を今は学ばせてもらっています。

朝の挨拶や声かけ、社会人としての礼儀や大切なマナーなども現場で学ばせてもらっています。今までそんな当たり前の事も出来なかった僕ですが、今はそれらのことを訓練でトータルにできるようになりました。

これからも自分のペースで続けたいと思います。（森田 徹）

5月のレクリエーション ドリームネット・ハートネット 天王寺動物園に行ってきたよ

今回のドリームネット・ハートネットのレクは五月二十七日、天王寺動物園に、なんと総勢六十二名の珍道中でした。電車での移動は今回が初の試みでしたが、みなさん誰一人乗車証を忘れたりすることもなく、レクへの意気込みが感じられました。

動物園に着くと、お弁当を食べながら利用者さん二人が披露してくれた余興を楽しみ、



班に分かれて園内を移動しました。やっぱり、今年三月に生まれたシロクマの赤ちゃんの「モモちゃん」がみなさんの中で一番人気でした(笑) 班ごとに話し合いをして、みなさん思い思いに楽しんでいました。この日の最高気温、五月にして三〇度。暑かった。でも、誰も脱落することなく施設まで帰ってこれたによりでした。

(三浦 史)



つるみ緑地へハイキング

ジョイネット長吉第2

五月十三日水曜日に鶴見緑地に行ってきました。天気も良くここちよい暑さでした。広場ではブルーシートを敷き、外でお弁当を食べました。お昼を楽しみにしている利用者様が多く、皆さん美味しそうに食べていたので職員も一緒に昼食を楽しめました。昼食後は全体でハイキングコースに行きましたが、途中、蛇を散歩させているおじさんに遭遇、興味津々に見ている利用者様もいました。国際庭園をまわり、少しバテ



(4)

オカリナの音色に癒しをひととき

ハートネット

五月十四日、『ピクニック』というグループの方に来て頂き、オカリナ演奏会を開催致しました。一時間程の演奏会でしたが、普段あまり目にする機会のない『オカリナ』という楽器に興味津々で、たくさんの方が参加して下さい、美しい音色にしばし耳を傾け、癒しのひとときを味わって頂きました。よく知っている曲ばかりを演奏して下さったので、歌ったり、曲当てゲームや演奏に参加したり...と一緒に思いっ



(藤本 貴士)

ワークネットつるみ

した。しかしひとつ腑に落ちないのは、職員が皆最後までお腹を空かせたような顔をしていた事です(爆笑)

(相澤 健二)

恒例。バーベキュー大会

先だって、鶴見では恒例となつているバーベキュー大会をしました。去年と同じように、皆で買い出しに行ったり野菜を切ったりしてのぞみました。もちろん昨年の反省を踏まえ、肉を多めにしたりして若者対応(?)も万全としました。

当日は花曇りの感じで、晴天ではなかったのですがそれが嬉しい、日差しも少しは避けることが出来ました。もちろんみんな美味しく頂き、楽しく過ごした一日となりました。



看護師からの
お知らせ

熱中症にご注意

今年も暑い季節がやって参りました。日中最高気温が30度以上の日のことを「真夏日」、35度以上になる日のことを「猛暑日」というそうです。そんな夏に気を付けなければいけないことは、なんと言っても熱中症です。

今回は翔夢の看護師から、熱中症についての注意点のお知らせです。

熱中症は予防が大切です

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。

こんな日は熱中症に注意

- 気温が高い
- 湿度が高い
- 風が弱い
- 急に暑くなった

こんな人は特に注意

- 肥満の人
- 持病のある人
- 高齢者・幼児
- 体調の悪い人
- 暑さに慣れていない人

熱中症の予防法

- 日傘・帽子
- 涼しい服装
- 水分をこまめにとる
- 日陰を利用
- こまめに休憩

(5)

障がいを知ろう

就労継続支援B型の支援

②

ドリームネット 坂野 孝

今後のドリームネットのあり方として「就労した後も気軽に立ち寄ることができる」「いつでもいろいろな相談にのってくれる」「愚痴を聞いてくれる」などのアフターケアができる施設体制の基盤を作っていればと考えています。現在出来ていない点もあると思いますが、利用者同士でトラブルが発生した場合や、わからないこと、悩みがある場合には、まず職員に話をできるように声をかけています。



職員と利用者との十分なコミュニケーション・情報収集は欠かせず、利用者との面談も繰り返し行っています。相談できずに心にストレスを貯めこんで不安定になる利用者もおり、どうすればよかったのかを相談して一緒に考えること、相談によって楽になり、早く解決できるということをおアドバイスします。その際は利用者の話をよく聞く姿勢を持ち、職員が答えを出すのではなくて利用者本人が考えるように導くことが大切です。

就労継続支援A型への移行、一般就労に向けて身につけるべき能力としては、
 ①規則正しい生活ができる、
 ②挨拶や返事ができる、③報告・相談ができる、④わからない点は質問できる、⑤周囲と協調がとれる、⑥仕事に対しての意欲がある、等があると考えています。

実際、企業が最終選考で重視するポイントとしては、1位「コミュニケーション能力」、2位「障がい内容」、3位「仕事に対する熱意、面接試験の結果」、4位「理解力、判断力」、5位「将来の可能性」

があげられています。こうした条件に適応できるように今後も支援して、自立した生活をおくってもらえるようにしていきたいと考えています。

◆選考で重視する点◆

応募初期		最終選考	
1位	コミュニケーション能力	1位	コミュニケーション能力
2位	障がい内容	2位	障がい内容
3位	誠実さ	3位	仕事に対する熱意
4位	理解力・判断力	3位	面接試験結果
5位	仕事に対する熱意	4位	理解力・判断力

(サーナ研究所 2011年卒版 障がい学生の就職活動白書より)

利用者様支援のスキルアップのために

本年度の職員研修スタート

職員は経験だけでは利用者様を支援することはできません。同様に知識だけでも支援することはできません。当法人では職員のスキルアップを図るべく研修部会を立ち上げ、委員は昨年度から会議を行ってきました。

会議を重ねること数回、今年の五月に遂に研修がスタートしました。第一弾は新人職員（福祉職員経験者であつて



も当法人入社一年目の方は参加してもらいました）を対象に「支援とは」というテーマで当法人事業所のサービス管理責任者を講師に前半・後半の二回に分けて行いました。

前半は座学でした。障がいを持った方の自立支援について、「どのように関わるか」「利用者様に信頼されるようになるには？」「利用者様が主体的に自立して生活をしていくためにはどうしたらよい

か？」「利用者様を支援するための社会資源（注1）とは」等の講義が行われました。

後半は皆でケース検討会です。筋ジストロフィー（注2）という病気を持つ方がいる家族について、どの様に支援をしたらよいか、グループ討論



並びに各グループの発表を行いました。

参加者からの感想も人それぞれ。福祉に初めて足を踏み入れた職員にとっては、学んだことの何かもが新鮮であつたようです。高齢者介護の領域から障がい者の領域に入ってきた職員の中には、「介護だけでなく、障がい者が自らが持つ能力をいかに使って自立生活を行っていくか」という視点の大切さを知った方もいたようです。

今後は新人職員ではなく、

中堅職員や管理職の対象のスキルアップ研修も企画し、法人全体としての底上げを行っていく予定です。

（佐藤 巧）

注1：社会福祉で言う「社会資源」とは、例えば「福祉に関する法律」や、「障がい者年金」等の社会保障的な面や、「ヘルパーさん」「訪問看護」などの専門職の方々、また、「ボランティア」、「民生委員さん」など近所づきあいの方々など、利用者様の生活を支える為に必要な物、人、事業所などをひっくるめてこのように呼びます。誰もが、身の回りにある道具が社会資源になり得たりする、非常に広い意味を表す言葉です。

注2：筋ジストロフィーという病気は、筋肉（内臓の筋肉も含みます）の繊維が壊れたり筋肉の壊死と再生を繰り返し、次第に筋肉が萎縮して筋力が低下していくという、遺伝性の筋肉の病気です。最近では医学の進歩と共に発症する年齢や遺伝の形式、臨床結果などから現在では一〇種類以上の筋ジストロフィーが確認されているそうです。

翔夢 Nity No.85 もくじ

- P1………表紙
 P2………理事長の1か月
 P3………エルチャレンジについて
 P4………5月のレクリエーション
 P5………熱中症にご注意を
 P6………障がいを知ろう
 P7………研修部会
 P8………厨房からのお便り

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、
 賛助会員にご入会ください。

募金・賛助会費振込先

- 郵便振替
 口座番号 00980-8-317336
 口座名義 特定非営利活動法人 翔夢
- 三菱東京UFJ銀行 平野南口支店
 口座番号 普通 4636394
 口座名義 特定非営利活動法人 翔夢

厨房からのお便り

今回紹介するレシピは、中華風冷奴です。今回も5月に付け合せで提供させてもらったお料理ですが、レシピを教えてくださいという方が多かったのでご紹介します。このタレは、春雨や蒸し鶏にも合いますのでいろいろな料理にアレンジしてみてもはいかがでしょうか。

【中華風 冷奴】

〔材料〕（4人前）

絹ごし豆腐 1丁（8等分にカット）
 塩昆布 20g
 糸唐辛子 適量（お好みで）

A 麺つゆ（2倍希釈タイプの原液） 大さじ2杯
 ごま油 大さじ1杯少々
 白ねぎ 5～6cmくらい（みじん切りに）
 白いりごま 小さじ0.5杯

- ① 白ネギはみじん切りにしAの調味料と合わせておく。
- ② 水気を切ってカットした豆腐を器に盛り、塩昆布をのせ、Aのたれをかける。

※麺つゆがストレートタイプの時は、大さじ半分くらいを濃口醤油にかえてみましょう
 ※お好みで糸唐辛子を乗せるといりどりがよくなります。



アルミ缶・スチール缶、ご提供ください！ 回収無料

NPO 法人「翔夢」では、空き缶のリサイクル活動も行っております。ご連絡頂ければお引取りに伺います。ご協力お願いいたします。

06-6760-6181 まで